



2022年11月2日

各位

会社名 株式会社ぐるなび
代表者名 代表取締役社長 杉原 章郎
(コード番号：2440 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 阿部 公一
(TEL：03-6744-6463)

2023年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2022年8月3日に公表した2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業損失	経常損失	親会社株主に 帰属する 四半期純損失	1株当たり 四半期純損失
前回発表予想(A)	百万円 5,300	百万円 △2,500	百万円 △2,500	百万円 △2,330	円 銭 △43.76
今回発表実績(B)	5,865	△1,609	△1,565	△1,405	△26.96
差異(B-A)	565	890	934	924	
差異率(%)	10.7	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,105	△2,170	△2,176	△2,240	△47.75

2. 差異及び修正の理由

売上高については、飲食店販促サービスにおいて新型コロナウイルス感染拡大第7波等による飲食店の販促意欲低下、当社サービスの解約・減額の増加等の影響が想定を下回り回復基調を維持したこと、官公庁等のプロモーション案件の受注が好調に推移したこと等から、前回発表予想を上回りました。

加えて費用が注力施策の絞り込みを通じた業務委託費等のコスト抑制の進展等により前回発表予想を下回ったことから、各損失は前回発表予想より縮小いたしました。

2023年3月期通期の連結業績予想については、新規サービスの成果の顕在化が遅れていること等により主に第3四半期の売上が想定を下回る見込みであること、また消費者に対する外食需要喚起、当社サービスの利用促進に関する広宣・販促費を第3四半期に追加的に投下することから、売上・各損失ともに前回発表予想を据え置きます。なお当社は次期以降の利益創出へと繋げるべく当第4四半期において黒字への転換を見込んでいるところ、その想定に変更はありません。

以上